



芸濃総合支所地域振興課
芸濃町椋本 6141-1
☎266-2517

回 覧



げいのろかわら版



卒業式



三月八日（火）、芸濃中学校で五十名、十八日（金）、雲林院小学校で九名、安西小学校で四名、椋本小学校で三十名、明小学校で十一名

の卒業証書授与式が行われました。

また、二十三日（水）

には、椋本幼稚園で二十名、明幼稚園で十二名、安西・雲林院幼稚園で十名の修了証書授与式が行われました。



今日は 楽しいひな祭り



三月二日（水）・三日（木）に、各幼稚園でひな祭りが行われました。

明幼稚園では、三日、

三重大学の人形劇部による人形劇二題が演じられ、明小学校一年生十八名が、お母さんお爺ちゃんと一緒に人形劇を楽しみました。



食育講座



二月十四日（月）、芸濃保健福祉センターで、子育て支援者向けの食育講座が開かれました。

当日は、町内のボランティア団体「健康・元気・ひろめ隊」の会員三十九名が参加し、栄養士の指導を受けながら和気あいの中、熱心に手作り料理に取り組んでいました。



節分



二月三日（木）、椋本幼稚園で「節分の豆まき」が行われました。

園庭では、赤・青・緑の鬼（園長ほか）が現れると六十名の園児が一斉に「鬼は外」と大きな声で鬼をめぐけて豆を投げながら追い回す園児もいれば、怖がって大声で泣き出し、先生にしがみ付いている園児もいて大騒ぎ？

それでも、鬼が園門から逃げ出す頃には「鬼さんバイバイ」と見送っている姿が何とも言えない光景でした。



シイタケの菌打ち体験

一月二十七日（木）、明小学校四年生十四名が「シイタケの菌打ち体験授業」を受けました。この日は、小雪のちらつく寒い中、屋外で町内の林業研究グループ（代表鈴木宗男氏）の指導により、ドリルの使い方や菌の打ち方を教えてもらいながら、児童たちが四班に分かれて、自分の手で原木に菌を打ち込みました。

指導者が「早ければ来年の春にはシイタケがあがるかも？」と説明すると、児童たちは「早く見たいなあ」と声をそろえていました。

ウォークラリーで

町内めぐり

二月二十七日（日）、安芸地区ウォークラリー大会が芸濃町で開催されました。

この大会は、津市体育指導員会安芸ブロックが主催し、今回は芸濃総合文化センターを起終点として町内約三、三キロメートルを芸濃ふるさとガイド会の協力を得て、各ポイントで案内を受けたり、ゲームを楽しみながらのウォークラリーでした。



